３学年社会科ガイダンスシラバス　教科担当　福田　渉、井上 弘子

１．社会科を学ぶねらい

公民　政治・経済・国際社会に関する知識を身に付けるとともに、社会のしくみや問題点について考え、現在に生きる力や未来を築く力を養っていく。

歴史　歴史上の用語・年代・人物などの知識をもとに、歴史の大きな流れと各時代の特色を理解し学ぶことで、現在及び将来のあるべき姿について洞察を深めていく。

２．学習方法

公民　教科書、資料集などを利用し、グラフや資料・図を読み取ることにより、知識を広げるだけでなく、考える力や判断する力を伸ばします。学習プリント等で問題練習をして実力を身に付け、テストに備えましょう。

歴史　資料や歴史用語に注目しましょう。家庭では授業の学習内容を教科書やワーク、学習プリント等で確認し、復習することによって、しっかり定着させましょう。試験前にはワークや学習プリント等を見直し、歴史の流れを考えながら、重要語句・人名などはしっかりと覚えて答えられるようにしましょう。

３．持ち物、忘れものなどについて

歴史　　教科書、問題集、ファイル

公民　　教科書、資料集、問題集、ファイル

４．学習の評価内容と評価方法

①「知識・技能」

課題を追究したり解決したりする活動を通して、基本的な内容を理解している。

【小テスト、定期考査など】

②「思考・判断・表現」

社会的事象の意味や意義、相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて表現したりしている。

【授業での学習活動、プリント、ワークシート、定期考査など】

③「主体的に学習に取り組む態度」

よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

【授業での学習活動、プリント、問題集、ワークシートなど】

５．先生からのアドバイス

公民　毎時間の授業の取り組みを大切にしてください。復習をすることによって着実に覚えていきましょう。重要語句は漢字で覚える努力をしてください。また、新聞、テレビなどのニュースなどで、最近の出来事に関心をもつことも大切です。

歴史　歴史用語・人物の活躍などはしっかりと理解しましょう。また、歴史の流れをしっかりとつかみ、なぜその出来事がおこったのか、その後どんな影響が生まれたのか、考えられるようにしましょう。

６．社会科（公民的分野・歴史的分野）年間学習計画

学期	月	単元名・学習内容	学習の目標	評価方法
1 2 3	4 5 6 7 9 10 11 12 1 2	二度の世界大戦と日本（歴史） 現代の日本と世界（歴史） 現代社会と私たち（公民） 個人の尊重と日本国憲法（公民） 現代の民主政治と社会（公民）	第一次世界大戦から第二次世界大戦にかけての日本の政治・外交の動きや国際協調について学ぶ。 戦後の社会や人々の生活の移り変わり、世界と日本とのかかわりを学ぶ。 現代社会や日本の伝統文化に関心をもち、それらについて考察する。 憲法の歴史、憲法と国民生活とのかかわり、基本的人権の種類について学ぶ。 民主主義の歴史、選挙のしくみ、政党と政治について学ぶ。 国会・内閣・裁判所・地方自治のしくみを学ぶ。	授業での学習活動 学習プリント 問題集 ワークシート 定期考査 小テスト など
1 2 3	4 5 6 7 9 10 11 12 1 2	私たちの暮らしと経済（公民） 地球社会と私たち（公民） より良い社会を目指して（公民）	経済活動について、消費・流通・生産のしくみや金融のはたらき、また財政のはたらきなどを学ぶことによって、日本経済の課題について考える。 国際社会における日本の役割やあり方について考える。 持続可能な社会に対する関心を高め、様々な課題を解決しなければならないことを理解する。	